

# 教えて!

## 赤メガネ先生

白石封筒工業(株) 代表取締役  
大阪府印刷工業組合  
サステナビリティ委員長

白石 陽一  
Shiraishi Youichi

「21世紀のいい会社」って  
どんな会社ですか?



イシューキュレーター  
特定非営利活動法人  
チュラキューブ 代表理事  
大阪国際工科専門職大学  
工科学部 准教授

中川 悠  
Nakagawa Haruka

僕もこれまで浦久保さんとは親しくさせていただいて、TECTECには2回ほど訪問したことがあります。ただ、実践型クリエイティブスクールや就労継続支援A型・B型事業所といった概要しか把握していないのが現状です。今日は浦久保さんがどのようなきっかけでTECTECを立ち上げられたのか、そして具体的にどのような取り組みをされているのかなどを詳しく伺うことを楽しみにしています。



僕自身、TECTECさんの構成メンバー数名と知り合いだったので、TECTECの可能性については十分に感じています。とくに障がいのある人たちが「働くためのスキル」を学ぶための場所であり、かつ、「デバッグ作業」に関しては、ゲーム会社への就職までの出口まで作ったうえで、施設を立ち上げられているのが素晴らしいと感じています。障がい者福祉作業所を立ち上げるのは比較的簡単かもしれませんが、継続的に営業先を確保し続けるのは難しい。TECTECはその点、テクノロジーを学ぶことで就職に結びつけるアプローチが素晴らしいですね。



### Vol.3 「株式会社TECTEC」 浦久保社長にインタビュー

## 不自由な世界を、自由に。

テクノロジー、エンターテインメント、  
クリエイティブを融合させて、  
あたらしいカタチを描く。

T echnology + E ntertainment + C reative



株式会社一心社 代表取締役社長 / 株式会社TECTEC 代表取締役社長

浦久保 康裕さん Urakubo Yasuhiro

## その挑戦は、感動の瞬間から始まった

浦久保：私が障がい者スポーツに関心を抱くようになったのは、およそ30年前。障がい者スポーツの大会で、両手両足のない水泳選手が全身を使って泳ぎ切る光景を目の当たりにし、心を深く揺さぶられました。その瞬間から、私は障がい者ス

ポーツに強く引き込まれるようになり、一般社団法人大阪青年会議所が主管する障がい者スポーツ大会後夜祭の実行委員長に立候補し、運営に携わることに。それから、多くの障がい者アスリートとのご縁に恵まれ、ともにスポーツを楽しんだ

り、食事をしたり…。彼らの努力や挑戦を間近で見ることで、リスペクトが深まり、価値観も大きく変わりました。一方、多くの人々は障がい者についての知識が乏しく、彼らを特別な存在と感じて距離を置いているのが現状です。

## コロナ禍の逆境から、「TECTEC」が誕生

浦久保：2019年冬、新型コロナウイルス感染症が世界中に猛威を振るいはじめ、印刷業界全体に甚大な影響をもたらしました。当社もその波に飲み込まれ、請負の仕事の限界を痛感。新たな展開の必要性に迫られた私は、これまで障がい者スポーツに関わってきた経験を活かし、

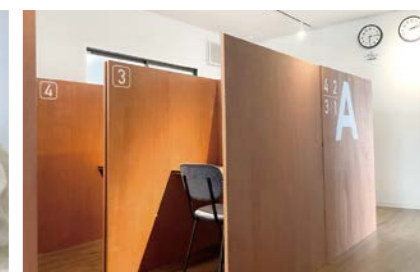
クリエイティブな技術の教育と就労支援を掛け合わせた「TECTEC」を考案。しかし当社だけでノウハウや人材面での課題を乗り越えることが難しく、エンタメ教育の専門家や福祉サービスのエキスパートなどの協力を得て、株式会社TECTECを立ち上げました。



株式会社一心社 代表取締役社長の浦久保康裕さんは、これまで数々の挑戦を続けてこられました。そのなかで今、注目を集めているのが、「クリエイティブと福祉」、「テクノロジーとものづくり」など、プロ×プロを掛け合わせた革新的なビジネスモデル「TECTEC」です。この取り組みは、印刷業界に新たな風を吹き込み、多くの人々に希望と可能性をもたらしています。今回は、赤メガネ先生と白石委員長が、株式会社TECTEC(以下:TECTEC)を訪問。浦久保さんからその誕生秘話や具体的な活動内容、そして今後のビジョンなどを伺いました。



自立訓練授業の様子



個室スペースも完備

TECTECは、テクノロジー、クリエイティブ、エンターテインメントを融合させる事業。福祉と印刷業を結びつけ、若者に働く場を提供するとともに、印刷会社が抱えるリソースや人材不足の課題を解決することを目指しています。立ち上げに

際して、本社に隣接する活用していなかったビルを改装して拠点をつくりました。設計は私自身が手がけ、木の風合を生かした素材感溢れるナチュラルなデザインに仕上げました。TECTECは若者たちの希望と可能性が詰まった場所であり、私た

ちの情熱と信念が形となったプロジェクト。若者たちがここで学び、成長し、輝かしい未来を切り拓く姿を見届けることは、私にとって大きな喜びです。

## 福祉×印刷業が創る新たな未来

**浦久保**：TECTECには、若者たちが自立するための訓練と就労支援を提供する就労継続支援A型<sup>※1</sup>とB型<sup>※2</sup>の事業所があり、柔軟なアプローチのもと、多様な障がい者が参加できるようになっています。仕事をするうえで欠かせない社会的スキルやビジネスマナーのトレーニングの場も設けているため、ビジネスの現場

で通用する総合的な能力を身につけることもできます。

また、当社がこれまで培ってきたDTPやWeb制作に加えて、ゲームやアニメの制作技術が学べる自立訓練施設実践型クリエイティブスクール「TECTEC SCHOOL」も開講。とくにゲームやアニメの分野に力を入れています。それはこの

分野において多くの若者がこれらの仕事を狙っているにもかかわらず、実力不足や適切な環境が整っていないため、収入を得ることが難しいからです。そのため「TECTEC SCHOOL」ではプロフェッショナルな講師陣が実践的な知識と経験を惜しみなく伝授し、彼らの成長を全力でサポートしています。

## 印刷業界に、無限の可能性を

**浦久保**：TECTECは印刷業界の未来に明るい展望を持っています。先ほどもお話ししたように、印刷業界は請負の仕事が多く、限界を感じる事が少なくありません。しかし、TECTECのような新しいビジネスモデルは、印刷業界全体のリスクリングやAI・ITの導入を進めることを可能にするでしょう。また、深刻な人手不足に直面するなかで、私たちの使命はますます重要になっています。印刷業界ではDX(デジタルトランスフォーメーション)<sup>※3</sup>が

進むなか、IT系人材の不足が顕著です。だからこそ、「TECTEC SCHOOL」で若者たちが最新の技術を学び、実践的なスキルを身につけることは、印刷業界の人手不足の解消に大いに寄与するでしょう。

さらに、印刷業界を超えた新たな可能性が広がる機会にもなり、私自身もTECTECを通じて異業種の方々とつながり、情報を共有する貴重な経験を得てきました。利益面においては、改装して作ったTECTECからの家賃収入があり、また

デザインの受け皿ができたことで内製化が進み、人件費を削減することが可能に。さらに、TECTECでクリエイティブの仕組みが整っているため、社員教育にもなっています。

このような経験は私の大きな資産となり、想像を超える次の展開の礎となっています。まだ道半ばですが、これからも努力を重ね、新しい未来を切り拓いていきます。どうぞご期待ください。



浦久保さんがコロナ禍を経験し、ご自身が今まで取り組み続けてきた障がい者支援の世界に印刷業を結び付けられた、その柔軟さがステキだなと思いました。僕自身、障がい者雇用の専門家として活動している一面もあるのですが、世の中の企業には働く障がい者スタッフのQOLを一切考えていない経営者や現場がたくさん存在していることに日々、驚いています。それくらい障がい者の世界は、私たちのビジネスの世界とは程遠いんですね。浦久保さんが素晴らしいのは、この福祉へのチャレンジを印刷業界全体の活性化につなげられないかと考え、動き出してらっしゃること。このアイデアが浦久保さんの推進力とともに広がれば、もしかしたら、企業の中の障がい者雇用が大きく変化していくかもしれませんね。浦久保さんは動きながら、出会いながら、どんどん考え方をバージョンアップされていられる方。下請けだけの印刷業だけでは、なかなか経営が成り立ちづらい時代だからこそ、別の業態と掛け算をして、私たちのビジネスの未来を切り拓いていきたいですね。

今回、浦久保さんが障がい者スポーツに関心を持たれたきっかけを伺うことができ、とても良かったです。障がい者アスリートとの出会いや競技を通じた交流があったからこそ、コロナ禍で事業が厳しくなった時に、障がい者支援と印刷業を結びつけるTECTECを立ち上げるという素晴らしい発想に至ったのだと思います。このように新しいビジネスモデルを模索し、専門家と協力してそれを実現されたことも見事です。僕は浦久保さんのお話を聞きながら、私自身も障がい者ともっと関わる機会を作りたいと強く感じました。障がい者と共に働くことで得られる新たな視点や経験は、私たち自身の成長にもつながると確信しています。当社でも障がい者雇用について真剣に考え、積極的に取り組んでいきたいと思っています。



学びのための関連書がたくさん並ぶ本棚



ナチュラルな木の温もりを感じる空間



ゲーム交流会や夏祭りなど、多彩なイベントも開催しています

授業の合間に自由に雑談

**※1 就労継続支援A型**  
一般就労の難しい障害や難病のある方が、雇用契約を結んだうえで一定の支援がある職場で働くことができる福祉サービス。雇用契約を結ぶので、最低賃金の保障、社会保険の加入義務もある。

**※2 就労継続支援B型**  
通常の事業所に雇用されることが困難な就労経験のある障害のある方に対し、生産活動などの機会の提供、知識および能力の向上のために必要な訓練などを行うサービス。このサービスを通じて生産活動や就労に必要な知識や能力が高まった方は、就労継続支援A型や一般就労への移行を目指す。

**※3 DX(デジタルトランスフォーメーション)**  
企業が、ビッグデータなどのデータとAIやIoTを始めとするデジタル技術を活用して、業務プロセスを改善してだけでなく、製品やサービス、ビジネスモデルそのものを変革するとともに、組織、企業文化、風土をも改革し、競争上の優位性を確立すること。